

東京学芸大学附属国際中等教育学校

Tokyo Gakugei University International Secondary School



基本情報

校長	荻野 勉	
副校長	雨宮 真一 後藤 貴裕	
所在地	〒178-0063 東京都練馬区東大泉 5-22-1	
連絡先	電話	03-5905-1326
	Fax	03-5905-0317
	Email	office@tguiss.jp
	ウェブサイト	www.iss.oizumi.u-gakugei.ac.jp

認定/指定

2010年	国際バカロレア中等教育プログラム（MYP）認定校
2011年	ユネスコスクール加盟校
2014年	スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校
2015年	スーパーグローバルハイスクール（SGH）指定校
2015年	国際バカロレアディプロマプログラム（DP）認定校

沿革は[こちら](#)

特徴

2007年に設立された東京学芸大学附属国際中等教育学校（TGUISS）は、6年制の中高一貫の学校です。

TGUISSは、学習指導要領に基づく教育課程と2つの国際バカロレアプログラムを組み合わせ、教育課程を設定しています。生徒が急速にグローバル化する世界で生き、学び、働くために必要な知的、個人的、感情的、社会的スキルを身につけることを目的としています。

TGUISSは、日本の小学校からの生徒と海外50以上の国や地域に住んでいた帰国子女および外国籍生徒を受け入れ、多様な経験を持つ教職員が指導しています。

毎年4月と9月に編入生を受け入れています。

詳細は[こちら](#)

学校の概要

◆ 教育目標

- ・世界に生きる学力と教養を身につけよう

The school will help students to acquire global knowledge.

- ・多様な表現力やコミュニケーション能力を育もう

The school will help students to strengthen communication skills.

- ・知・心・身体のバランスを大切にして成長し続けよう

The school will help students to mature in knowledge, mind and body.

- ・多様性の意義を認識するとともに、寛容性・耐性（トレランス）を育もう

The school will help students to appreciate diversity and foster acceptance, empathy, tolerance

and respect.

◆ 育てたい生徒像

We seek to nurture students who can

- ・ 現代的な課題を読み解く力を持った生徒

critically analyze and problem-solve contemporary issues.

- ・ 知識とイメージを自分で再構成する力を持った生徒

We seek to nurture students who can make independent use of their learning to plan for practical uses.

- ・ 対話を通して人との関係を作り出す力を持った生徒

We seek to nurture students who can form profound interpersonal relationships through communication.

- ・ 異文化への寛容・耐性を持った生徒

We seek to nurture students who can be empathetic and open toward diverse cultures.

◆ 基本方針

学校経営計画

言語方針 評価方針 学問的誠実性方針 特別支援に関する方針

◆ 研究

TGUISS は、東京学芸大学の附属学校として様々な教育研究を積み重ねてきており、その成果を公開しています。

◆ 進路指導

TGUISS では生徒の夢の実現をサポートできるよう 6 年間を通してキャリア教育と進学指導を行っています。

◆ SSH（スーパーサイエンスハイスクール）

国際バカロレアの教育プログラムに関する実践的研究の実績を踏まえ、実社会の状況を取り込んだ探究的な学びや活動を提案しています。さらに、その学びによってグローバルな視野と柔軟な科学的思考力を有し、社会に変革をもたらす科学技術人材を育成することを目的としています。

統計

教職員		生徒	
管理職	3	総生徒数	生徒概要
教員	常勤 約 50 非常勤 約 40	各学年生徒数	~120
司書	1	各クラス生徒数	~35
スクールカウンセラー	1	MYP（1年生~4年生）	約 470
養護教諭	2	DP（5年生~6年生）	約 30

カリキュラム

教育課程

- ◆ MYP（Middle Years Programme 中等教育プログラム）1年生（中学1年生）~4年生（高校1年生）
全ての生徒が学習指導要領に基づく教育課程と国際バカロレア機構が定める統合カリキュラムを学んでい

ます。

◆ 一般コース 5年生（高校2年生）～6年生（高校3年生）

学習指導要領に基づく教育課程と国際バカロレアの目標と方法を組み合わせたプログラムです。STEM 専攻を目指す生徒は高度な科学と数学のクラスの選択が可能です。

◆ DP (Diploma Programme ディプロマプログラム) コース 5年生（高校2年生）～6年生（高校3年生）

IB DP の生徒は、以下のコースを履修します。

一般コースの生徒と DP コースの生徒は、キャンパスで多様な教員や生徒と接し、共に学び、共に統合された学校生活を送ります。

学校生活

◆ 行事

1 学期	2 学期	3 学期
DP アートフィールドワーク スポーツフェスティバル ジュニアインターンシップ（2年生） 9月編入学選抜検査 英語夏季集中講座	DP アートフィールドワーク 教育実習 DP アート展覧会 富士ワークキャンプ（1年生） 沖縄ワークキャンプ（3年生） 日本文化探訪（2年生） 国内海外ワークキャンプ（5年生） キャリアエデュケーションワーク ショップ	シーズンスポーツワークキャンプ（4年生） ISS チャレンジ研究発表会 パーソナルプロジェクトフェア

詳しくは[こちら](#)

◆ 生徒会

TGUISS では、前期課程生徒会と後期課程生徒会が、各課程執行部のリーダーシップのもと、通常委員会や特別委員会等とともに生徒会を運営しています。

詳しくは[こちら](#)

部活動

運動部	文化部
硬式テニス バスケットボール 水泳 ダンス サッカー バドミントン 陸上競技 卓球 野球 バレーボール	音楽 美術 棋道 茶道 管弦楽 ボランティア 科学 山岳

[詳しくはこちら](#)

◆ 学校施設

校舎はそれぞれC棟、W棟、N棟、S棟、E棟の5棟に分かれ、各学年のホームルーム教室や6つの科学実験室を始め、様々な特別教室があります。体育施設としては、第一体育館、第二体育館、武道場、ターフグラウンド、多目的コート、球技コートがあります。また、図書館を兼ねた[総合メディアセンター](#)は TGUISS の学びをつなぐ重要な役割を果たしています。

[詳しくはこちら](#)

International Education

◆ 留学

TGUISS では、将来グローバルに活躍できる人材育成の観点から、後期課程における高校留学に取り組む生徒を応援しています。

◆ 国際交流

本校生徒がワークキャンプで交流する海外の高校生、海外で日本語を学んでいる高校生や大学生、研修のため来日しているアジアの中高生、東南アジア青年の船事業参加の大学生や社会人と幅広い受け入れをしてきました。多くは半日程度学校に滞在し、本校のバディの生徒と行動を共にして日本の学校生活を体験し、昼休みや放課後に交流会を開いて互いの文化について学びます。訪問者の中高生は伝統的な踊りを披露してくれ、本校の生徒は学校に居ながらにしてエキゾチックで美しい踊りを鑑賞することができました。互いに英語を母語としないケースが多いのですが、文化的背景が異なっても、同年代の生徒同士、通じ合うものがあり、短い時間であつという間に友情をはぐくんでいます。

◆ JSL

JSL は、日本語を母語としていない生徒を対象にしています。海外での経験が長いなど、日本語を使う上で不安がある生徒、日本語で授業を受けたことがない生徒（留学生を含む）は、他の生徒と同じクラスで授業を受けながら、放課後の時間を利用し、授業の理解を深めるための日本語学習サポートを受けることができます。本校教員、卒業生や教員志望の大学生が支援を担当するため、学校生活全般のサポートを受けることもでき、自立して学校生活を送ることができるようになるために良いステップを踏む場となっています。

◆ FLS

海外での経験が長い、家庭での主要言語が日本語や英語でない生徒たちが、放課後にオンラインでネイティブの先生から母語・第1言語の支援を受ける、FLS（First Language Support）を実施中です。今までに韓国語、中国語、フランス語、ドイツ語、マレー語、スペイン語、ポルトガル語で実施してきました。登録している総勢20名程度の生徒たちが、少人数のグループで、日常会話や文法、小論文の書き方など様々な内容をいろいろなテーマで楽しく学んでいます。

◆ 留学生の受け入れ

本校では海外からの留学生を受け入れており、アメリカ、インドネシア、スウェーデン、中国、トルコ、ニュージーランド、フィリピン、モンゴルなど様々な国や地域から高校生を迎えています。海外から本校に来た留学生達は、生活・学習経験を通じて日本を学びます。また、本校から海外に留学した生徒達は、海外から見た日本や日本の文化の面白いところ、留学先の国について紹介しています。それぞれの留学生が本校の生徒達へ海外に触れ学ぶ機会を与えています。

[詳しくはこちら](#)